

オープンクラス2012報告書

物理学専攻 柳和宏

開催日時：

2012年8月3日（金）

開催場所：

12号館106号室、8号館物理実験室

参加者数：

学生：34名、引率教員：1名、見学（都）：1名

内容：

午前講義：

9：30～10：20

・空間、時間、相対論 政井邦昭

10：30～11：20

・エントロピーの支配する世界 森弘之

11：30～12：20

・電気抵抗がゼロになる？～超伝導の不思議な世界 堀田貴嗣

午後体験実験：

14：00～15：00

・分光器を自作して様々な光を見てみよう！ 柳和宏

15：00～16：00

・超伝導を体験しよう！ 青木勇二、東中隆二

座談会

16時15分～

概要：

はじめにクラス開講について専攻長の政井先生より挨拶があり、その後、午前中は講義となった。12号館106号室の席がほぼ埋まった状況で講義が行われた。講義内容においては、難しいという感想も学生からあったが、熱心に聞き入り、質疑応答の際に積極的に質問をする子もいた。講義時間は中高生には適切な長さであったかと思われる。昼休みには班分けを行い、アルバイトの大学院生の引率で、生協食堂で食事をし、時間があるグループは構内の見学を行った。午後からの体験実験では、物理実験室において、方眼紙と透過型グレーティングフィルムを用いた手作り分光器の作製と、超伝導の体験実験を行った。作製した分光器はおみやげとして持ち帰ってもらった。34名全ての学生が最終的に作る

ことが出来ていた。最後に行われた座談会では、熱心に講師の先生と議論をする学生もいて、学生にとって非常に貴重なクラスを開くことが出来たことと思われる。

実際の様子：

受付と学生アルバイトの皆さんの様子



講義の様子 1



講義の様子 2



講義風景 3



体験実験の様子 1



体験実験の様子 2



座談会の様子

